

# ぎふ女性農業委員 推進委員だより

◆ 編集・発行 ぎふ農業委員会女性ネットワーク  
会長 高田 禮子

令和5年3月  
第13号

## 7農委 改選完了 35農委 令和5年7月改選へ

農業委員会	任期満了日	改選による女性委員数の増減	
		農業委員	推進委員
① 山県市	令和4. 3. 31	2 → 2	2 → 1
② 各務原市	令和4. 4. 26	2 → 1	0 → 0
③ 瑞穂市	令和4. 4. 30	4 → 3	0 → 0
④ 飛騨市	令和4. 6. 30	3 → 2	2 → 2
⑤ 下呂市	令和4. 9. 30	2 → 2	0 → 1
⑥ 恵那市	令和4. 11. 13	6 → 5	0 → 0
⑦ 郡上市	令和5. 2. 28	1 → 1	1 → 3

令和4年4月1日の山県市農業委員会の委員改選を皮切りに、これまでに7農業委員会  
で新体制移行後3期目がスタートしました。  
7委員会の女性委員数は、農業委員は20  
名から16名に、推進委員は5名から7名に、  
概ね改選前を維持する結果になりました。

### 改選に向けて

### 更なる女性登用を！

令和5年7月には、残る35委員会が改選を迎え、1月から順次、委員公募が始まっています。

本ネットワークでは、10月19日に開催された農業委員会会長・事務局長会議で、改選を迎える委員会へ要請を行いました。

また、女性委員がいない3委員会と意見交換会を行いました。

まずは女性委員ゼロの委員会をなくし、女性委員がより活躍できるように市町村を越えた交流の場を作っていきます。



10/19 高田会長が大垣市の岩井会長へ要請

## 令和4年度第1回ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議

令和4年7月6日、オンライン開催された標記会議に高田会長、事務局が参加しました。

最初に、県からぎふ農業・農村男女共同参画プラン（推進指標）の進捗状況と次世代の女性リーダースキルアップ研修や講演会など今後のスケジュールについて、説明がありました。

続いて、「ぎふ女性農業者ロールモデル」の選定について、各団体から推薦した候補者の説明があり、20名をロールモデルとして選定しました。選定した20名は、県ホームページやPR用冊子での活動紹介や、研修会での講師などの活動に協力していただけます。

ロールモデルの詳細はこちら↓



その後、岐阜県JA女性連絡協議会、女性農業経営アドバイザーいきいきネットワーク、指導農業士会、青年農業士連絡協議会から取り組み状況を発表しました。本ネットワークからは、令和4年度の農業委員会の改選結果や改選までに実施した取り組み状況、今後の活動計画などを発表しました。

最後に、県から6次産業化スタートアップ研修について、お知らせがありました。

## 令和4年度第2回ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議

令和4年10月18日、オンライン開催された標記会議に高田会長、事務局が参加しました。

最初に、県からぎふ農業・農村男女共同参画プラン（推進指標）の進捗状況の説明と次世代の女性リーダースキルアップ研修の開催スケジュールやチラシ、ぎふ農業・農村男女共同参画推進講演会など今後

のスケジュールについて、説明がありました。

続いて、県内女性農業者の活躍を県民にPRし、イメージアップを図るため、募集していた「岐阜県女性農業者の活躍応援キャッチコピー」の選定方法と発表式について、説明がありました。

最後に、令和4年10月から情報発信しているSNS（FacebookとInstagram）の開設と運用について、説明がありました。詳しくは左のQRコードから。

## 令和4年度ぎふ農業委員会女性ネットワーキング役員会

令和4年10月31日、高田会長、國島副会長、佐伯副会長、熊崎副会長、事務局で標記役員会を開催しました。

総会と研修会の開催内容や役員の補充選任、今後の女性登用の要請活動、女性農業者キャッチコピーの選定について、協議しました。

岐阜県 女性が変える未来の農業体制整備事業

### みんなあつまれ、ぎふの農業女子

農業女子のいきいきとした活動や魅力を発信！  
ぎふの女性農業者の輪を広げます。



## 令和4年度東海・近畿 ブロック女性の農業 委員会研修会

令和4年12月7日、オンライン開催された標記研修会に近畿農政局、県、全国農業会議所、東海・近畿ブロックの女性委員・推進委員、農業会議など236名が参加しました。本県からは、高田会長、國島副会長、佐伯副会長、女性委員13名など30名が参加しました。なお、進行は、主催県のひょうご農業委員会女性ネットワークが行いました。

最初に、兵庫県の坂田副会長から主催者挨拶、近畿農政局、兵庫県農林水産部から来賓挨拶がありました。

続いて、情勢報告では、全国農業会議所の堀江部長から「農業委員会をめぐる情勢について」と題して、説明がありました。

講演では、全国農業委員会女性協議会の横田会長から「全国農業委員会女性協議会の活動と女性登

用について」と題して、話がありました。

活動事例報告では、兵庫県豊岡市農業委員会の高尾利美委員、平峰英子委員、原清美委員から「地域に根差す伝統食普及のための取組について」と題して、食育かるた制作や郷土料理のPR活動などの発表がありました。

続けて、「女性委員の登用促進、活動記録等について」をテーマに意見交換を行いました。

最後に、次期開催県の農業委員会レディスあいちの杉浦代表から挨拶がありました。

## 令和4年度ぎふ農業 委員会女性ネット ワーク総会・研修会

令和4年12月20日、ぎふ農業委員会女性ネットワークの総会、研修会を岐阜市のホテルパーク会場とオンライン併用で開催し、会員である女性委員39名、農業委員会事務局や東海農政局、県担当者など74名が参加しました。今回は、

会場参集者には、試験的にデータベースでも資料が見れるようタブレット端末を配布しました。

総会では、令和3年度事業報告・決算承認、令和4年度事業計画・予算決定、役員補充選任について、協議し、事業報告・決算、事業計画・予算は原案通り承認されました。

役員補充選任では、委員を退任した恵那市の西尾ひろみ元監事に代わり、恵那市の梅本信枝氏を監事に選任しました。



総会の様子



熊崎副会長からの発表の様子

また、報告事項として、農業委員・農地利用最適化推進委員への女性登用要請について、現在の登用状況と各農業委員会会長への登用要請や委員への推薦、女性委員がいない委員会との意見交換会の実施などを報告しました。

研修会では、全国農業会議所の上野主事から「農地利用の最適化と女性委員の登用について」と題して、情勢報告がありました。

最後に、活動報告として、佐伯副会長から食育活動や研修受け入れ、農泊などの取り組み、熊崎副会長から戸別訪問を主体とする農業者年金加入推進活動の取り組みについて、発表しました。

## 令和4年度女性農業委員登用促進研修会

令和5年1月10日・11日、東京都で開催された標記研修会に高田会長、熊崎副会長、事務局が出席しました。

10日は、最初に、日本大学生物資源科学部教授の川手督也さんから「女性が輝く農業・農村創造のためにー農業委員会における女性登用と期待される役割ー」と題して、講演がありました。

続いて、富山県農業委員会女性協議会の田悟敏子会長から各市町村へ女性登用についてのアンケートや意見交換会などの取り組みを発表されました。

次に、山口県農業会議の寺内一雄次長から女性委員のいない市町村は白抜きにするなど視覚に訴える地図作戦や要望書の提出など、山口県農業委員会女性協議会の取り組みを発表されました。

最後に、宮崎県えびの市農業委員会の尾山實文会長から関係団体

との連携による女性委員登用促進や登用による効果などを発表されました。

11日は、情報提供として、農林水産省から「農業委員会への女性登用について」と題して、女性参画推進状況や女性活躍・男女共同参画の重点方針、女性の活躍事例、女性が変わる未来の農業推進事業などについて、説明がありました。なお、女性の活躍事例では、恵那市農業委員会による会議中の託児所の設置や農業者年金の加入推進などについて、紹介されました。

最後に、「『勝負の年』に向けて女性の委員を増やすアイデアを出し合おう」をテーマにグループ討議が行われました。本県からは、女性委員登用状況や意見交換会の開催、女性枠の設定の要請について、説明しました。

## 第13回全国農業委員会女性協議会総会

令和5年1月11日、標記総会が

東京都で開催され、高田会長、熊崎副会長、事務局が出席しました。

令和4年度の活動報告の承認と収支決算、令和5年度活動計画の策定と収支予算、会費の賦課について協議し、原案どおり承認されました。令和5年度の活動では、初任者研修会、女性の農業委員会活動推進シンポジウムなど、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑みながら行っていく予定です。

また、令和2年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」において早期（令和5年度）に農業委員に占める女性の割合20%を達成するよう目標が定められたことを受け、目標達成を確実に進めるため申し合わせ決議（以下）を採択しました。

申し合わせ決議

- 一 女性の農業委員・推進委員の具体的な登用目標を決めよう
- 二 女性の農業委員・推進委員登用に向けて、関係機関等へ積極的に働きかけよう

三 農業委員会の女性組織として積極的な推薦を実施しよう  
四 次の農業委員・推進委員の掘り起こしに取り組みよう

## 令和4年度 第3回ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議

令和5年1月13日、岐阜市で開催された標記会議に高田会長、事務局が出席しました。

最初に、県から「ぎふ農業・農村男女共同参画プラン」の進捗状況と取り組みについて、説明がありました。

続いて、岐阜県JA女性連絡協議会、女性農業経営アドバイザーいききネットワーク、指導農業士会、岐阜県農畜産公社、各市町村から取り組み状況を発表しました。本ネットワークからは、令和5年度改選に向け、要請書の発出や推薦書の発行などの女性委員登用推進の取り組みや、今後の活動計画について、発表しました。

その後、県から今後の推進会議の

スケジュールとぎふ女性農業者ロールモデルの紹介冊子作成、SNSへの情報提供について、説明がありました。

最後に、東海農政局から女性が変わる未来の農業推進事業、県から女性の活躍事例を紹介するサイト「ぎふジョ」の掲載について、情報提供がありました。

## ぎふ農業・農村男女共同参画推進講演会

令和5年1月13日、新県庁ミナモホールで開催された標記講演会に高田会長、事務局が出席しました。

講演では、(株)ライフスタイル・ウーマンの加藤郁世さんから「人生を豊かにする職場づくり ～働きやすさと働きがい～」と題して、①関係の質の向上②認める力とモチベーション③職場と自分の将来ビジョンの3つのスキルが重要だとお話しされました。

続いて、「ぎふ女性農業者ロールモ

デルモデル」の20名をパネルで紹介があり、代表して、本ネットワーケの佐伯副会長が発表を行いました。

最後に、女性農業者の活躍を県民に分かりやすく伝え、イメージアップを図るための「女性農業者の活躍応援キャッチコピー」が発表されました。応募のあった1330作品の中から採用されたのは「岐阜で農業、レディーゴー!」。今後、県のウェブサイトやSNS、印刷物など様々な媒体で活用されます。



佐伯副会長からの発表の様子

## 令和4年度(第18回)女性の農業委員会活動推進シンポジウム

令和5年3月9日、東京都で開催された標記シンポジウムに高田会長、佐伯副会長、熊崎副会長、事務局が出席しました。

最初に、東京農業大学 国際食料情報学部 食料環境経済学科教授



キャチコピー発表の様子

の堀部篤さんから「地域計画の作成における女性の農業委員・推進委員に期待される役割」と題して、地域計画の概要や進め方の説明後、この機に収集した情報と意見を出し合うことで地域の代表としての役割を果たすことが大切だとお話されました。

続いて、新潟県柏崎市農業委員会の水野美保委員、熊本県山都町農業委員会の門岡和美委員、鳥取県鳥取市農業委員会の山本暁子推進委員から事例報告がありました。

水野委員からは「10年後20年後につなぐ! —自分たちの地域をみんなで守る—」と題して、営農意向調査を通して地権者と耕作者との意識のズレを改善するため意見交換会の場を提供するなどの取り組みを発表されました。門岡委員からは「頼りにされる農業委員を目指して」と題して、情報をまとめて意見を出すには、日頃の見回りでこまめに活動記録を取ることが大切だと発表されました。山本推進委員からはeMAFF農地ナビの

使い方やメリットなどの発表がありました。

最後に、シンポジウムのアピールをとちぎ女性農業委員の会の興野会長が読み上げ、満場一致により採択されました。採択されたアピールは、後日、全国女性協議会会長、副会長から農林水産省へ提出されました。

## 女性委員のための農業者年金セミナー

同日、女性の農業委員会活動推進シンポジウムに引き続き、開催された標記セミナーに高田会長、佐伯副会長、熊崎副会長、事務局が出席しました。

最初に、農業者年金基金の西理事長から「農業者年金制度と加入推進」と題して、年金制度と加入推進状況、制度改正、運用利回りについて、説明がありました。

続いて、事例報告では、佐賀県白石町農業委員会事務局の前山仁美主査と川崎由香主査から地域で周

知したことで加入推進を進めることができたと発表がありました。

## 視察研修会

翌3月10日には、高田会長、佐伯副会長、熊崎副会長、事務局が出席し、東京ビッグサイトで開催されたアジア最大級の食品・飲料専門展示会「FOODEX JAPAN 2023」を視察しました。



視察研修会の様子

## 老後の備えに農業者年金に加入しましょう!!

### 加入要件

- ①60歳未満      ②国民年金1号被保険者      ③年間60日以上農業に従事

※国民年金任意加入者で年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満のも加入できます。

- ❁ 経営に参画している経営主と**家族経営協定**を締結している**配偶者や後継者**(40歳未満)には保険料の補助があります！  
月額2万円の保険料のうち、35歳までは1万円、35歳以上は6千円を国が積み立ててくれます。
- ❁ **要件を満たす35歳未満の方は**、保険料下限額を**1万円**まで引き下げられます！
- ❁ 支払った保険料は家族の分も含めて**全額社会保険料控除の対象**になり、所得税・住民税・復興特別所得税などの節税になります！

例)課税対象所得150万円 税率15%の人

月2万円で加入した場合  $(150万円 - 24万円) \times 15\% = 18万9千円$

**3万6千円の節税**

加入していない場合  $150万円 \times 15\% = 22万5千円$

女性におすすめ!



## 農業委員会はこんな活動をしています

農業委員と推進委員が協力して、農地利用の最適化の取り組みを中心に活動しています。

### 農地利用の最適化の推進



- 担い手への農地の集積・集約化
- 耕作放棄地の発生防止・解消
- 新規就農や企業参入の促進

### 農地の利用状況調査



- 担当地区の農地パトロール
- 遊休農地所有者への耕作の意向の確認

### 市町村長などへの農地利用の最適化の推進に関する意見書の提出



- 担当地区での活動をもとに意見をあげます

### 農地法等に基づく貸借や転用の許可・意見



- 総会での審議

### 農業経営の合理化の支援

農業会議と連携して

- 農業者年金の加入推進
- 法人化の相談
- 複式農業簿記の支援



### 農業者への情報提供活動



- 農業委員会だよりの発行
- 全国農業新聞の普及活動

全国の農業委員会活動事例やレクチャー動画が見れる！

「農業委員・農地利用最適化推進委員用ポータルサイト」



## 農業委員会は活躍する女性委員を求めています!!

✿ 県内で多くの女性委員が活躍中です♪

女性農業委員 83名 女性農地利用最適化推進委員 15名

✿ 農業委員は①～③を満たすように市町村ごとに推薦・公募で選ばれます

- ①原則として認定農業者等を過半とすること
- ②農業者以外の中立的な立場の方を1名以上入れること
- ③女性・青年を積極的に登用すること

委員に挑戦しませんか？

✿ 任期は3年です



女性委員の情報交換のための

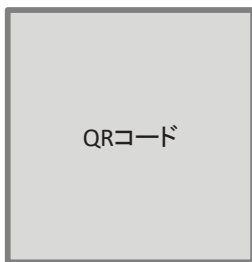
## LINE「オープンチャット」に参加しよう！

ぎふ農業委員会女性ネットワーク会員や事務局が日頃の委員活動をワイワイ楽しく情報交換するLINEアプリを使ったオープンチャットです。

農業会議から活動に役立つ情報や研修のご案内など一早く提供します。

### オープンチャットとは？

- 登録・利用は無料 & 登録・退会はいつでも自由
- 使い方はLINEのグループトークと同じで簡単
- 参加前のトークも見ることができます
- オープンチャット専用のニックネームや写真が設定可能
- 匿名で参加して観るだけOK
- 参加者同士で友だち追加・申請はされません
- LINE本アカウントの写真やプロフィールは他の参加者には見えません



スマホでQRコードを読みこみ「参加」を押そう!!

ニックネームで  
登録できます！  
市町村・名前で  
登録がおすすめ



ぎふ農業委員会女性ネットワーク

### 購読のお申し込みをお待ちしております

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会組織が発行する農業総合専門紙です。

「週刊」の時間を生かし、情報がわかりやすいよう解説的にまとめています。

毎週金曜日発行 月700円/年8,400円

お申込みはお近くの農業委員会まで



＜編集後記＞ 昨年度はコロナ禍のためオンライン開催がほとんどでしたが、今年度は現地開催も増え、コロナ禍前の生活に戻りつつあります。本ネットワークもオンライン併用での総会や農業委員会活動推進シンポジウムに合わせた研修会を開催するなど、皆さんと現地で会える機会を増やしたいと思います。(M)

編集  
発行

ぎふ農業委員会女性ネットワーク 岐阜市藪田南5-14-12 県シツタツ庁舎2階

事務局：一般社団法人岐阜県農業会議

TEL:058-268-2527 FAX:058-273-6177 E-mail:gifu@nca.or.jp URL : http://www.gifu-agri.jp